



T I A ニュース

やあ!

ya!

URL: <http://tia21.or.jp/>

E-mail: tia@tia21.or.jp



「企業向けグローバル人材採用
促進セミナー」

&

「グローバル人材向け就職支援
セミナー」

▲企業向けセミナーで田口講師の説明を真剣に聞く参加者

グローバル人材とは…海外留学や国際ボラン
ティアの経験者、外国人留学生などまさにグロー
バルな視野を持つ人材を意味しています。



▲グローバル人材向けセミナーで就職活動の体験談を話す
国際協力ボランティア経験者

海外展開を目指す県内企業を対象とした「企業向けグローバル人材採用促進セミナー」が平成 26 年 7 月 22 日（火）に栃木県青年会館コンセーレで、また、仕事を求めるグローバル人材を対象とした「グローバル人材向け就職支援セミナー」が 7 月 26 日（土）に栃木県総合文化センターで行われました。

企業向けセミナーでは、グローバル人材育成センター埼玉・副センター長の田口芳弘氏によるグローバル人材活用と企業の発展についての講演のほか、グローバル人材の採用を行っている企業の事例発表などがあり、企業関係者など 28 名が出席しました。

また、グローバル人材向けセミナーでは 47 名の出席があり、前出の田口氏が、企業の求める人材や就職活動のあり方などを具体的にアドバイスしたり、元留学生や国際協力ボランティア経験者が就職活動の体験談などを話しました。

2014年9月号

No.128

Autumn

T I A からのお知らせ
とちぎに暮らして…
JICA 情報局

国際理解出前講座のご案内
スバゴジョエワ アセリ さん（キルギス出身）
J I C A ボランティア秋募集説明会

「新規留学生とのガイダンス・懇親パーティー」

栃木県の高等専門学校及び大学などに入学したばかりの一年生を対象とした新規留学生のためのガイダンスを5月31日（土）にとちぎ国際交流センターで開催し、



▲熱心にアドバイスをする先輩留学生

留学生や関係者を合わせて54名が参加しました。ガイダンスでは、栃木県の概要、TIAの事業紹介、日本での留学生活のアドバイスなどを行うパネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションでは、県内の3つの大学の先輩留学生3名から日本語上達の方法、日本人との付き合い方などさまざまな交流に関するアドバイスがありました。

その後行われた懇親ティーパーティーでは、宇都宮大学の学生による日本舞踊の披露をはじめ、留学生による母国の伝統舞踊、日本語や母国語の歌の披露などで大いに盛り上がり、国籍や大学を超えて交流を深めました。

相談員・通訳協力者 実務研修会 「国際ルール ハーグ条約って何？」

平成26年度第1回相談員・通訳協力者実務研修会を7月16日（水）、とちぎ国際交流センターで開催し、各市町等で外国人の相談に携わる相談員や通訳協力者など27名が参加しました。

今回の研修会では、今年4月1日に発効された、国境を越えた『子の連れ去り』に対処することを目的としたハーグ条約について学ぶため、栃木県弁護士会の杉田明子氏を講師にお招きしました。講演は、ハーグ条約の概要とポイントに始まり、相談での対応を想定したケーススタディ、実際の返還援助申請書を目にしたがらの手続き方法の説明など、大変実用的なものでした。杉田氏の歯切れの良い語り口で、日本国内において始まったばかりのハーグ条約の理解が深まる有用な研修会となりました。参加者からは、「タイムリーなテーマを取り上げていただいた」、「全く知識がなかったが、講師の丁寧な説明で、よく理解できた」などの感想が聞かれました。



▲ハーグ条約の説明をする杉田弁護士

「草の根技術研修事業がよいよ最終年度に」

平成24年度に始まった草の根技術協力事業「マレーシア・サラワク州クチン市における環境保全と廃棄物処理対策」はいよいよ3年目の最終年度に入りました。このプロジェクトは、ゴミ処理があまり機能していないクチン市バコ村をモデル地区に指定し、コンポスト作成（生ゴミの排出量削減）、環境教育の普及（資源のリサイクル）、現在の環境改善（投棄されているゴミの回収）、を進めています。これまでの2年間、小学校や一般向けの環境セミナーやゴミ清掃活動を通して、少しずつですが住民の環境意識が高まってきています。

今年度第1回目の研修員受入として、サラワク州資源環境審議会（NREB）のドリス・アナク・アルフレッド・カンイ氏とブルハンヌディン・ビン・アスイ氏の2名が、6月23日（月）～7月16日（水）の24日間来県し、茂木町有機物リサイクルセンター「美土里館」で家庭用コンポスト作成技術を習得したり、茂木町の環境行政・環境教育などについて学びました。

研修の最後のアクション・プラン作成では、ブルハンヌディン



▲美土里館で家庭用コンポスト作成の指導を受けるマレーシア研修員のドリスさん（左）とブルハンヌディンさん（右）

氏が「自分が担当している青少年の環境教育キャンプにこのプロジェクトを取り入れたい」と具体的なプランを語りました。

「TIA外国語講座【英語・韓国語・中国語】」

毎年恒例のTIA外国語講座「トラベル英会話」（全5回）が6月に、「はじめての韓国語」（全10回）、「らくらく中国語会話」（全10回）が7月にとちぎ国際交流センターで開講しました。



▲英会話レッスン中のマコーマック氏

各講座ともネイティブの経験豊富な講師陣を迎え、英語はマーク・マコーマック氏、韓国語はジョン・ボンギ氏、中国語は山口信子氏で、すべて初心者を対象とした内容で行い、どの講座でも言葉だけでなく、それぞれの国の様子や習慣なども紹介されました。

「とちぎグローバルセミナー2014」

栃木県内で国際理解教育や国際協力の活動を行う団体が、それぞれの団体の特長を活かした内容でセミナーを実施する「とちぎグローバルセミナー2014」(TIA 及び JICA 筑波主催)を7月5日(土)から8月2日(土)までの毎週土曜日計5日間、とちぎ国際交流センターで開催しました。

当セミナーは年々参加団体が増えており、6回目となる今年は、12 団体による 13 のセミナーが実施され、子どもから大人まで計 398 人が参加しました。実施団体と内容は次のとおりです。

①NPO 法人デックタイグループ「タイ料理実習とちょこっとタイのお話し」(7/5)…タイ一番人気の鶏肉のバジル炒め目玉焼きのせを紹介、②いっくら国際文化交流会「えっ？モンゴルってこんな国？」(7/5)…宇都宮大学留学生によるモンゴル紹介、③宇都宮高校英語部「英語ディベート・世界への挑戦一字高編」(7/12)…昨年トルコで実施された英語ディベート世界大会の様子を紹介、④とちぎ YMCA「せかい、なんかようかい、ウオッチ！」(7/12)…アメリカの中高校生とゲームで交流、⑤交流会「仲間」「夏に楽しむ世界文化遺産『和食』」(7/19)…外国人と一緒に和食を体験、⑥まちなか・せかいネットーとちぎ海外協力 NGO センター「学び、伝えるフェアトレード」(7/19)…フェアトレードを分かりやすく説明、⑦シャプラニールとちぎ架け橋の会「作ってワクワク！貿易ゲーム」(7/19)…小学生が世界の貿易のしくみをゲームで体験、



▲英語ディベートを披露する宇都宮高校英語部

⑧栃木県青年海外協力隊 0B 会「2014 世界行ってみたらこんなトコ！」(7/19)…元青年海外協力隊員がガーナ&エクアドルを紹介、⑨グローバル・グループ「10 代・高校生でできる留学体験」(7/26)…AFS 元留学生等による留学体験発表、⑩アムネスティ・インターナショナル宇都宮グループ「アフリカの女性と子どもたちの人権」(7/26)…フリーランスカメラマンが写真でアフリカの状況を解説、⑪栃木県産業労働観光部国際課「音楽から知るアメリカ&食から知る中国」(7/26)…栃木県国際交流員によるアメリカと中国の文化紹介、⑫いっくら国際文化交流会「スリランカの文化・世界遺産、遊びを体験！」(8/2)…宇都宮大学留学生によるスリランカ紹介、⑬PETJ「フィリピンの文化と英語を学ぶ」(8/2)…フィリピンのキャンドルダンス体験と冷たいデザート「マイス・コン・イエロ」を試食。

「災害時外国人サポーター養成セミナー」



▲東日本大震災の際の外国人支援体験を話す時氏(中央)

災害時に日本語があまり理解できない外国人を支援する人材の育成を目的とした「災害時外国人サポーター養成セミナー」を TIA、足利市、足利市国際交流協会主催で、6月7日(土)、足利市の足利市民プラザで開催しました。

講師は NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会事務局長の時光氏。午前の部は、「災害が起きたときに外国人が困ること」と題し、新潟中越沖地震の際に柏崎災害多言語支援センターにて、通訳・翻訳・避難所巡回ボランティアとして、また東日本大震災の際に仙台災害多言語支援センターで、電話相談&情報提供チームコーディネーターとして外国人住民への支援活動を行った経験などを発表していただきました。

昼食として参加者にはアルファ米、パンの缶詰などの非常食を模擬避難所で試食していただきました。ほとんどの人が初めての体験らしく、「とてもおいしいです」と話していました。

午後の部は、行政発表の災害情報などを、やさしい日本語や外国語に直して分かりやすく伝えるための工夫を考えながら、それぞれの言語に分かれて、実際に翻訳していただきました。「行政情報をどこまでくずしていいのが難しかった」「専門用語の訳し方が難しかった」などの感想が飛び交いました。

～TIA からのお知らせ～ 国際理解講師 出前講座のご案内

TIA と JICA 栃木デスクは、「外国の文化・暮らしの様子」、「開発途上国の実情や日本との関係」、「国際理解を深めるワークショップ」など、様々なテーマで国際理解出前講座を実施しています。

講師は海外でのボランティア経験者や在県外国人などご希望の講座内容に合わせ、ご指定の会場に派遣をいたします。学校での国際理解教育、公民館や企業等での国際理解セミナーなどに出前講座制度をご活用ください。

お申込み・ご相談は TIA までどうぞお気軽にお問い合わせください。(TIA: 028-621-0777)



▲学校で出前講座を行う海外ボランティア経験者

とちぎに暮らして… Living In Tochigi



スバゴジョエウ・アセリ さん
(キルギス出身・宇都宮市在住)
2010 年に来日。宇都宮大学において日本語とキルギス語の対照研究を行っている。キルギスの文化紹介にも積極的に取り組んでいる。

——こんにちは。キルギスの方にお会いするのは初めてです！

初めてお会いする日本の方に、キルギスがどこにあるか説明すると長くなってしまいます…「中央アジアで、旧ソ連のカザフスタンやウズベキスタンなどスタンのつく国の近くで…」みたいな感じです。スタンは日本語で「土地」を意味します。

——来日して 4 年ですが、とても日本語がお上手ですね。

キルギス国立大学で日本語を教えていました。そもそも私が日本語を学ぶきっかけになったのは、大学で何を勉強しようか迷っているときに「日本語学科」の看板が目に入り、遠い国の見慣れない文字が並ぶ言葉を学んでみようと思ったのが始まりです。日本語を学び、教職に就いていたところ、国費留学生となるチャンスがあり来日しました。

——栃木での暮らしはいかがですか。

キルギスは山に囲まれた国なので、こちらの景色はとても落ち

着きます。小学校 2 年生になる息子は、来日した当初は 4 歳でした。私が大学に在籍の間は保育園に預けていたのですが、キルギスの保育園とはだいぶ違って驚きました。こちらでは子供の成長のため様々なプログラムが毎日用意されていることです。キルギスでは怪我をさせない



▲息子さんのヌルボル君とキルギスの民族衣装で

よう泣かないよう面倒を見るといった方に重点が置かれています。

また、キルギスは保育園が広く、一人一人ベッドで昼寝をしますが、こちらでは布団を持参するので大変でした。でも、おかげで息子は毎日飽きずに楽しく保育園に通うことができ、小学校でもいろいろな工夫があるのでとても良いと思っています。

——今後の抱負を聞かせてください。

大学での研究が終わったら帰国し、また日本語を教える仕事に就いて、言葉だけでなく、日本の文化やルールも一緒に伝えていければと考えています。息子にもせっかく覚えた日本語を忘れないよう、家では日本語を話すなどして継続させたいです、今度は息子が留学生として栃木に来るかもしれませんから！

JICA 情報局

JICA ボランティア秋募集
【募集期間：10 / 1～11 / 4】

これまで皆さんが日本で経験してきたことを、海外に舞台を移して JICA ボランティアとして活かしてみませんか？

開発途上国の人びとのために、自分の持っている技術や知識を活かしてみたい！ そうした意欲を持っている方を派遣するのが JICA のボランティア事業です。

私たちができることで、世界の人たちが明日への希望をもてたら…それはきっと、あなたの心も満たす素晴らしい経験になるはずです。

～実際の活動の様子を聞いてみよう！ in 宇都宮～

シニアボランティア・青年海外協力隊合同募集説明会&体験談

入場無料！予約不要！途中入退場 OK！

【日時】9月27日（土） 14:00～16:00

【会場】とちぎ国際交流センター

【おすすめ企画】

☆派遣中隊員へのスカイプ生インタビュー&活動報告（予定）

☆個別相談受け付けます！

☆講座開催！

「合格への道～JICA ボランティアに求められる力とは～」

皆様の参加をお待ちしております。

【問合せ】TIA 内 JICA 栃木デスク 028-621-0777

TIA ホームページのバナー広告 募集中！

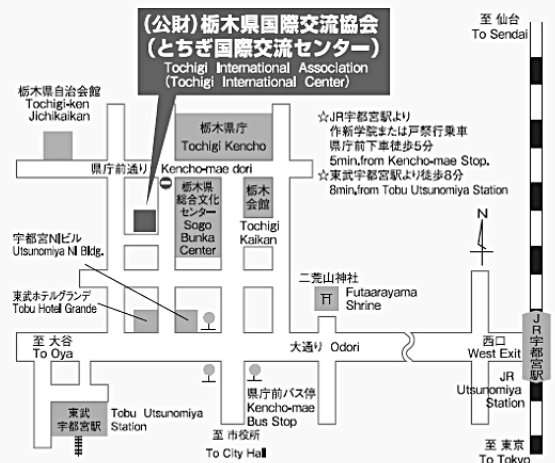


トップページにバナー広告を出しませんか？

掲載位置はこちら！
ランダムに表示されます

！1枠 2,050円/月（税込）
！1か月単位から掲載可能
！既存のバナーがない場合、
TIA が無料作成
お問い合わせお待ちしております！

TIA ご案内図



編集・発行 公益財団法人栃木県国際交流協会
住 所 〒320-0033 宇都宮市本町 9-14 とちぎ国際交流センター内
T E L 028-621-0777（代表）028-627-3399（相談専用）
F A X 028-621-0951
業 務 時 間 8:30～17:15
休 館 日 日曜・月曜・祝祭日及び12月29日から1月3日